



高校卒業の認定が決まったフィデリス(左)テリース！（ザンビア孤児院）

皆さまの御支援、御協力、いつもありがとうございます。

先日、ザンビア孤児院から連絡があり、フィデリスとテリースが最終試験に合格し、無事、高校を卒業することができたそうです。

皆さまのサポートによって、子供達の成長を見ることができ、本当に感謝致します。ただ、しっかりと社会に出て働くための備えとして、2人とも進学を希望しているようです。また、郡山のファミリーホームに関しては、認可が取れる目処がたったとの連絡がありました。

カンボジア孤児院の子供たちは元気になっているとのことです。しかし、子供達の進学や、子供達の成長全てに共通していることですが、様々なところで運営費の必要が増えてきております。

何卒、これからも皆さまの御支援、是非よろしくお願い致します。

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ！（こんにちは！）『礎の石孤児院』の働きのための皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。

雨季が終わって乾燥した涼しい気候が続いている中、子ども部屋の床のタイルが突然盛り上がり来て、部屋を使えなくなってしまいました。今後同じことが起きないようにと部屋のタイル全部を取り外して、再度取り付けが行なわれました。数日は部屋を使えず不自由がありました。その後はまた元のように生活が



新品のタイルの上で笑顔の女の子たち！

出ています。1月～2月は、涼しいというよりも“寒い”と感じる日が数日続きました。特に2月は、各学年の進級に係わる重要な試験が行なわれるので、子ども達1人1人の体調も守られるようにと願っています。(2/10 現在)今年も、中学受験生は2人、高校受験生は1人です。高校卒業試験を受ける12年生は4人で、第1回目は3月に行われる予定です。良い結果を期待したいと思います。

## フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

いつも礎の石フィリピンの働きのためにご支援頂き、ありがとうございます。2016年～2017年の学期に向けて、まもなく進級試験が行われます。今、各地域の子どもたちを担当しているスタッフ（タンボス：グレイスさん、スモーキーマウンテン：フローラさんとインガイさん、マハヤハイ：ジュリトさん）に、来学期に向けて、子どもたちのリストを見直すようお願いしています。就学を希望して



スワワン高校に通っているこどもたち！

いる子どもたちを新たに受け取るために必要なリストです。全ての子どもが頭脳明晰ではありません。しかし子どもたちには、礎の石孤児院のために温かいお心で支援して下さる方々がいて下さるのだから、絶対に夢をあきらめてはいけないといつも話しています。フィリピンの子どもたちへの皆様のご支援を心から感謝致します。どうか引き続き皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

## ザンビア孤児院レポート

## シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?

皆様の日頃のご支援を心より感謝します。

高校進学試験を受けた4人(カレブ、アリス、スティーブン、デビッド)、高校卒業試験を受けた2人(フィデリス、テリース)全員が無事に合格しました。

フィデリスとテリースは短大への進学を希望しており、フィデリスはビジネスコース年間(学費20万円、寮費6万円、生活費24万円 合計50万円)×3年間。テリースはエンジニアリングコース年間(学費10万円、寮費6万円、生活費24万円 合計40万円)×2年間の必要があります。



ザンビアにおいても、高卒ではメイドのような仕事しかなく、独り立ちするには厳しいというのが現状です。何らかの専門的な知識と技術を習得し、将来を切り開いていく土台ができるまでサポートを続ける事が、孤児院の役割と思っています。入学受付まで非常に時間が限られていて、緊急の必要なのですが、どうか皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。

ルサカ孤児院と近所の子どもたち！

## ブラジル孤児院レポート

## 松本弘子

皆様のご支援とご協力をありがとうございます。大腸がん検診で陽性が出て、精密検査が必要になりました。ブラジルの病院で検査ができないかと調査をしましたが、安全性と費用のことを考えたところ、1月26日から一時帰国させていただきます。



5月11日まで日本に滞在する予定です。日本にいる間、事務所を訪ねたり、東京で報告をさせていただく機会があったり、サポーターの方々とお食事したりするチャンスが与えられていて、とても励まされています。23日に私の地元の病院で精密検査をいたします。何事もなく、再び活動することができますように願っています。さらなるご支援を、どうぞよろしく願いいたします。

サポーターの方々と一緒に！

# ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を！

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。

また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。

私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

### 【郵便振替】

(口座番号) 00130-5-24249

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

### 【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2069305

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

### 児童養護施設（孤児院）設立支援のため

### 【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2915961

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

### 【郵便振替口座】

(口座番号) 00120-5-417839

(加入者名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

## 「礎の石」パートナー募集中

私たち NPO 法人「礎の石」孤児院では、毎月10千円をもって孤児たちを支えてくださる「礎の石」パートナーを募集しております。

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所、Eメールアドレスまでお送りください。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201

電話：03-5740-8814 FAX：03-5740-8817

E-mail：[ishizue@athena.ocn.ne.jp](mailto:ishizue@athena.ocn.ne.jp)

<http://www.cornerstone.or.jp/>